

2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月8日

上場会社名 JIG-SAW株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3914 URL <https://www.jig-saw.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山川 真考
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 鈴木 博道 (TEL) 03-6262-5160
 四半期報告書提出予定日 2020年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	520	23.2	67	△37.4	164	17.6	108	13.2
2019年12月期第1四半期	422	28.4	108	40.4	140	29.9	95	28.0

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 △68百万円(—%) 2019年12月期第1四半期 510百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	16.57	16.16
2019年12月期第1四半期	14.61	14.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	1,976	1,378	69.7
2019年12月期	2,200	1,446	65.7

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 1,378百万円 2019年12月期 1,446百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

ストック型ビジネスの堅調な推移により現時点において過去最高の売上高となることが確実な状況ですが、グローバルなIoT事業成長及び事業投資に関する不確定な要素が多く、適正かつ合理的な業績予想の策定が困難であるため、業績予想を記載していません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	6,715,000株	2019年12月期	6,714,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	161,625株	2019年12月期	161,625株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	6,553,375株	2019年12月期1Q	6,564,420株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、現実世界・サイバー空間が高度に融合し、全ての人やモノがつながるIoT等、デジタル経済の進化の先にあるSociety5.0（経済発展と社会的課題の解決を両立する社会）へ向かっています（出典：総務省「令和元年版 情報通信白書」）。このような環境のなかで当社グループは、IoT、IIoT分野に加え「生物・細胞」がインターネットとつながるIoE（Internet of Everything）の世界を見据えた取り組みを、国内だけではなく北米地域も含め継続して進めております。

当社マネジメントサービス事業の売上は、安定した完全サブスクリプションモデル（完全ストック型ビジネス）の継続課金売上と一時的なスポット売上で構成されています。当第1四半期連結累計期間においても、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けることなく、引き続き解約率の低い月額課金案件の受注獲得を推し進めており、前年同期と比較して月額課金売上は75,512千円純増し、上場以来21四半期連続で過去最高の月額課金売上のプラス成長となり極めて堅調に推移しております。

IoTサービスについては、株式会社インプレス主催のImpress DX Awards 2019において、当社のIoTエンジン「neqto:」が、あるゆる機器・装置に後付けでもIoT化を可能にするベースシステムとしての重要性やユーザのクラウド環境からの遠隔制御など、ものづくり企業のデジタル化支援を期待できるとして高く評価され、エッジコンピューティング&デバイス部門でグランプリを受賞（※同賞の昨年度受賞企業はNVIDIA Corporation、一昨年度受賞企業はアマゾンジャパン合同会社）するなど、着実に事業が進捗しております。引き続き今後の高い事業成長を実現すべく、将来に向けた投資である研究開発費・販売促進費・人件費・グローバル展開のための経費は前年同期と比較して約108,000千円増加しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高520,864千円（前年同期比23.2%増）、営業利益67,890千円（前年同期比37.4%減）、経常利益164,831千円（前年同期比17.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益108,573千円（前年同期比13.2%増）となりました。

なお、当社グループはマネジメントサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、1,432,925千円（前連結会計年度末比34,574千円減）となりました。これは主に、売掛金が増加（前連結会計年度末比55,310千円増）した一方で、法人税等の支払いにより現金及び預金が減少（前連結会計年度末比80,968千円減）したことによるものであります。

また、固定資産は、543,639千円（前連結会計年度末比189,076千円減）となりました。これは主に、投資その他の資産のその他に含まれる繰延税金資産が増加（前連結会計年度末比50,777千円増）した一方で、投資有価証券が減少（前連結会計年度末比240,753千円減）したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、1,976,564千円となり、前連結会計年度末に比べ223,651千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、372,757千円（前連結会計年度末比118,051千円減）となりました。これは主に、未払法人税等が減少（前連結会計年度末比113,855千円減）したことによるものであります。

また、固定負債は、225,433千円（前連結会計年度末比37,405千円減）となりました。これは主に、長期借入金が増加（前連結会計年度末比18,999千円減）、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が減少（前連結会計年度末比16,605千円減）したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における負債は、598,191千円となり、前連結会計年度末に比べ155,457千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、1,378,373千円（前連結会計年度末比68,194千円減）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加（前連結会計年度末比108,573千円増）した一方で、その他有価証券評価差額金が減少（前連結会計年度末比168,930千円減）したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ストック型ビジネスの堅調な推移により現時点において過去最高の売上高となることが確実な状況ですが、グローバルなIoT事業成長及び事業投資に関する不確定な要素が多く、適正かつ合理的な業績予想の策定が困難であるため、業績予想を記載しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,105,226	1,024,258
売掛金	282,880	338,190
その他	79,421	70,510
貸倒引当金	△28	△34
流動資産合計	1,467,499	1,432,925
固定資産		
有形固定資産	136,404	131,323
無形固定資産	37,933	39,197
投資その他の資産		
投資有価証券	368,521	127,767
敷金及び保証金	180,151	179,276
その他	10,244	66,613
貸倒引当金	△540	△540
投資その他の資産合計	558,377	373,117
固定資産合計	732,715	543,639
資産合計	2,200,215	1,976,564
負債の部		
流動負債		
買掛金	109,511	118,119
1年内返済予定の長期借入金	75,996	75,996
未払法人税等	158,565	44,710
その他	146,736	133,932
流動負債合計	490,809	372,757
固定負債		
長期借入金	233,018	214,019
資産除去債務	583	533
その他	29,237	10,880
固定負債合計	262,838	225,433
負債合計	753,648	598,191
純資産の部		
株主資本		
資本金	346,482	346,607
資本剰余金	305,955	306,080
利益剰余金	1,325,238	1,433,812
自己株式	△718,458	△718,458
株主資本合計	1,259,219	1,368,042
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,892	18,961
為替換算調整勘定	△547	△8,633
その他の包括利益累計額合計	187,345	10,328
新株予約権	2	2
純資産合計	1,446,567	1,378,373
負債純資産合計	2,200,215	1,976,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)
売上高	422,930	520,864
売上原価	110,401	151,096
売上総利益	312,529	369,768
販売費及び一般管理費	204,160	301,877
営業利益	108,368	67,890
営業外収益		
受取利息	24	14
為替差益	—	1,555
投資有価証券売却益	33,525	90,680
その他	607	4,844
営業外収益合計	34,157	97,094
営業外費用		
支払利息	30	133
為替差損	1,720	—
自己株式取得費用	586	—
その他	7	21
営業外費用合計	2,345	154
経常利益	140,180	164,831
特別損失		
解約手数料	—	11,472
特別損失合計	—	11,472
税金等調整前四半期純利益	140,180	153,358
法人税、住民税及び事業税	41,946	40,066
法人税等調整額	2,304	4,719
法人税等合計	44,250	44,785
四半期純利益	95,929	108,573
親会社株主に帰属する四半期純利益	95,929	108,573

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)
四半期純利益	95,929	108,573
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	414,189	△168,930
為替換算調整勘定	—	△8,086
その他の包括利益合計	414,189	△177,017
四半期包括利益	510,119	△68,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	510,119	△68,444
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、マネジメントサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。